

アガリクス・ブラゼイ・ムリルは、 必須栄養素をバランス良く含んだ 機能性食品です。

なぜアガリクスが注目されるのでしょうか？

健康維持のために、自然食品の価値が見直されつつあります。

日本ではガンや生活習慣病などの慢性疾患が年々増加しており、3人に2人はこれで命を落としています。

なぜ慢性疾患が増加しているのでしょうか？日本は栄養状態も医療環境も世界最高水準です。しかし、わたしたちの健康状態は決してよいとはいえません。

アガリクスには、このような日本人の健康状態を根本から改善できる可能性があると考えられています。

■必須栄養素の不足が、 身体の構造・機能の低下を招く。

人間の身体は本来病気を防ぐためのシステム（生体防御機構）を持っています。しかし、身体の構造や機能が低下すると、この防御システムが働きを失い、病気を発症します。慢性疾患の増加は、現代人の身体の構造や機能が低下していることを反映するものです。

身体の構造・機能を良好に維持するために、必要不可欠なのが必須栄養素です。一見栄養状態のよい私たちですが、実は必須栄養素が不足しているケースが多く報告されており、病気の発症・進行との関係が指摘されています。

必須栄養素とは、必須アミノ酸、ミネラル、ビタミンなどです。必須という名が示す通り、これが1種類でも不足すると身体の構造や機能に障害が発生し、時には死に至ることもあります。多くの病気の症状は必須栄養素の不足症状の組み合わせで説明することができます。それでは、どのように必須栄養素を補ったらよいのでしょうか？

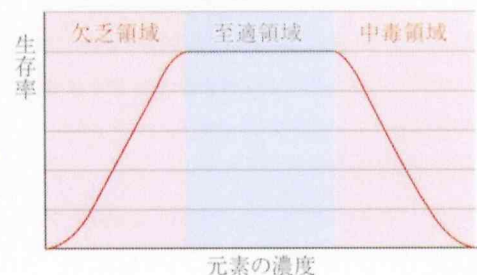
■必須栄養素補給の難しさ ～成分サプリメントの問題点

必須栄養素の重要性は一般に認識され、薬局には数多くの成分サプリメントが販売されています。しかし、このようなサプリメント製剤で必須物質を確実に補給することは実は困難です。

必須栄養素は非常に多岐にわたるため、すべての物質について、何が不足していて何が余っているかということ判断することができません。不足しがちな物質をサプリメント製剤で補うのはよいですが、どれくらい不足しているかがわからないと、補給しすぎて中毒になる危険性もあります。栄養素とはいっても、摂りすぎれば害になるのです。

それでは、どうすれば不足しがちな必須栄養素を確実に補給することができるのでしょうか？

～必須元素の濃度と生存率～

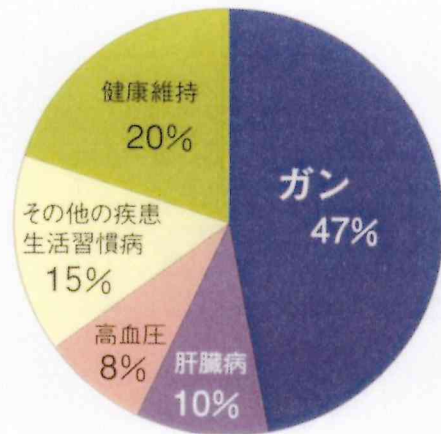


【必須栄養素の重要性と成分サプリメントの危険性】

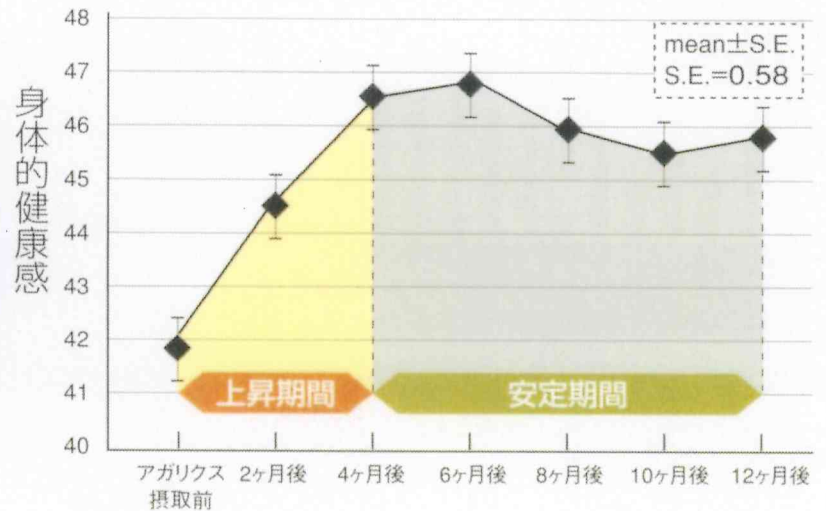
必須栄養素は不足すると身体の構造や機能に深刻な影響を及ぼし、時に死に至ることがあります。しかし、栄養素によっては摂りすぎると中毒を来し、これが健康上の問題を起こす可能性もあります。

アガリクスの有効性調査・調査結果〔中間報告〕

～調査参加者の疾患別割合（総数540）～



～アガリクス摂取によるQOL変化（N=342）～



アガリクスが健康状態を改善することが証明されつつあります。

代替医療研究機構では、2001年8月より540名を対象にアガリクスの有効性に関する調査を行ってきました。調査参加者の47%はガン患者さん、その他には肝疾患、高血圧、糖尿病などの病気の方が含まれています。

検討したのは、QOLと呼ばれるものです。これは、主観的健康感とも呼ばれ、病状の回復を計る指標の一つです。アガリクスを利用することで、利用者のQOLがどのように変化するかを追跡調査しました。

■QOLとは？

従来、医学は、病気を排除することに重きを置いてきました。しかし、ガンの治療でしばしば経験されるように、治療がうまくいっても患者さんは逆に弱ってしまうというようなケースもあります。このような場合は、たとえ病気がうまく排除できたとしても、患者さんをうまく治療できたとはいえません。

これに対する反省から、近年治療の重要な指標としてQOLという概念が取り入れられ、QOLの向上を治療の目標とするようになりました。QOLとはQuality of Life（生活の質）の略で、患者さんの自覚的な健康度のことです。現代医学もようやく治療の目的を「病気の排除」から「患者さんを健康にすること」に転換し始めたのです。

QOLは患者さんの主観的な感覚です。これを客観的に評価するためにSF36というアンケートフォームが考案され、医学研究に広く用いられています。

SF36とは、これまで患者さんの主観的な感覚として扱われていたQOLを数値化するためのアンケートです。この公開調査でもSF36を使用して、調査参加者のQOLスコアがどのように変化するかを追跡しています。

■アガリクスは健康状態を改善させる

6ヶ月間の追跡調査の結果、アガリクスを利用することによって利用者全体のQOLは有意に改善することが証明されました。

上のグラフはアガリクスを利用する前の健康状態に比べ、2ヶ月、4ヶ月、6ヶ月とアガリクスを継続することで、健康状態の指標となるスコアが上昇していることを示しています。

調査参加者の半数が治療困難なガン患者さんであることを考えると、この結果には大きな意味があります。一人一人の調査参加者の方々からも具体的な有効性に関する報告が寄せられています。

■より具体的な研究が今後の課題

どのような疾患により有効性が期待できるのか？ どれくらい飲めば、どのくらいの効き目があるのか？ 副作用はないのか？ より具体的な研究に取り組む必要があります。

今後、より多くの方に調査にご参加いただき、より長期間の継続調査によって、より信頼度の高い研究結果をご報告していきたいと考えています。

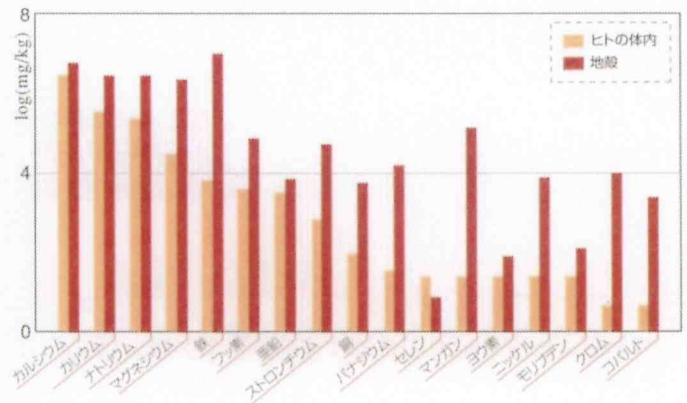
■必須栄養素を確実に摂取するためには 自然食品が最適

アガリクスには数多くの必須栄養素がバランスよく含まれています。それはアガリクスが土壌から直接収穫される自然食品だからです。右の図の通り、人間の身体と地球の土壌は類似した成分によって構成されています。これはすべての生物が地球から生まれたことを考えると当然のことです。豊かな土壌で栽培された食品には、人間が必要としているほとんどすべての栄養素が含まれているのです。

アガリクスは偏りがちな現代人の食生活を補正するために最適な補助食品であると言えます。病気や食欲が低下している方でも少量で十分な必須栄養素を補給することができます。

アガリクスには必須栄養素以外にも、身体の免疫機能を活性化する生理活性物質(ベータDグルカンなど)が豊富に含まれており、病気の治療に応用されています。

～ヒトの体内と地殻の元素濃度～



【人の体内と地殻の元素濃度】

人の体内と地殻を構成している元素はほぼ同じで、その濃度も類似しています。

期待される有効性

アガリクスはどんな疾患に有効なのでしょう？

さまざまな病態・疾患に 有効性が報告されています。

これまでに報告されている有効症例から、アガリクスは右のような病態・疾患にアガリクスの有効性が推測されます。さまざまな病気に有効であるように思われますが、病気の原因を考えてみると、免疫機能低下や栄養状態の不均衡に基づく病気が大部分を占めていることがわかります。

アガリクスの有効性のメカニズムについては次のページで詳しくご説明します。

中でも有病率の高い①～③については、アガリクスを有効に利用するための具体的な方法と現代医学との整合性を検討しました。

①悪性腫瘍(ガン)

②生活習慣病

高血圧
糖尿病
高脂血症
肥満
高尿酸血症・痛風

③慢性肝炎・肝硬変・肝細胞ガン

④自己免疫疾患・アレルギー性疾患

慢性関節リウマチなどの膠原病
アトピー性皮膚炎・気管支喘息など

⑤消化器症状

過敏性腸炎(過敏性腸症候群)
便秘・慢性腹痛など

⑥骨粗鬆症

⑦免疫不全状態

抗ガン剤・放射線治療施行例
全身衰弱状態
後天性免疫不全症候群(エイズ)など